

日本労働年鑑 第55集 1985年版
The Labour Year Book of Japan 1985

第二部 労働運動

XIV 政党

3 日本社会党

6 国際活動

社会党代表団の派遣

(1)七月七～一三日、野坂浩賢議員を団長とする朝鮮問題対策特別委員会代表団が朝鮮を訪問した。
(2)八月二六日～九月三日、藤田高敏議員を団長とする日中特別委員長代表団が中国を訪問した。
(3)九月五～一四日、勝間田清一議員を団長とする朝鮮民主主義人民共和国創建三五周年式典参加代表団が朝鮮を訪問した。

(4)八三年九月二七日～一〇月二日、石橋委員長を団長とし、副団長の土井たか子副委員長、事務局長の八木昇国際局長、高沢寅男副書記長、曾我祐次副書記長、藤田高敏財務委員長、館林千里政策担当中執、志苦裕参院議員、本岡昭次参院議員、安井栄二国際局員、榊村実機関紙局『社会新報』編集部副部長を団員とする社会党訪中代表団が中国を訪問し、九月二十九日に胡耀邦中国共産党総書記、李先念国家主席と会談するなど中国共産党主脳との交流を深めた。詳しくは『社会新報』一〇月四日付参照。

(5)一〇月四～一五日、宍戸福島県本部副委員長を団長とする日ソ親善党員活動家代表団がソ連を訪問した。

(6)八四年二月一三～一六日、石橋委員長を団長に、八木昇国際局長、安井栄二同局員を団員とする訪ソ団が、アンドロポフ書記長の葬儀に参列するため、モスクワを訪問。石橋委員長は二月一四日の故書記長の葬儀に列席した。

(7)四月七～一七日、石橋委員長を団長とし、土井副委員長・八木国際局長・久保田真苗参院議員・森永栄悦企画調査局長・温井寛『社会新報』編集長・安井栄二国際局員を団員とする代表団がアメリカを訪問。四月九日にシュルツ国务長官、四月一〇日にブッシュ副大統領、四月一一日にワインバーガー国防長官、四月一二日にデクエヤル国連事務総長、四月一三日にキッシンジャー元国务長官とそれぞれ会談した。なお、詳しくは『社会新報』四月六日付、四月一七日付参照。

(8)四月二六日～五月一日、広瀬衆院議員を団長とする社会党第八次訪朝団が朝鮮を訪問した。

外国代表団の来日

八四年一月三十一日、コワレンコ党中央委員会国際部副部長を団長とするソ連共産党代表団が来日し、二月一日、社会党代表団と党本部で会談した。

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1985年版(第55集)【目次】 次のページ→ ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)
